

2 0 1 6 / A U T U M N

Vol. 142

# あおしん 景況レポート

business conditions report

【実績】平成28年7月～9月期

【見通し】平成28年10月～12月期



青木信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/aoshin/>

もくじ

1. 概況 ..... 1

2. 個別判断項目

    業況 ..... 1

    売上 ..... 2

    収益 ..... 2

    販売・請負・料金価格 ..... 3

    原材料・仕入価格 ..... 3

    資金繰り ..... 4

    設備 ..... 4

3. 経営上の問題点集計結果(全業種) ..... 5

4. 当面の重点経営施策(全業種) ..... 5

【特別調査】金融サービスにおけるIT利活用と中小企業 ..... 6

    業種別「業況DI」推移 ..... 8

～この調査について～

1. 調査目的 川口市を中心とした最近の中小・小規模企業の動向把握
2. 調査時期 平成28年9月1日(木)～9月7日(水)
3. 調査内容 平成28年4～6月期と比較した平成28年7～9月期の実績見込み  
平成28年7～9月期と比較した平成28年10～12月期の予想
4. 調査方法 聞き取りによるアンケート調査
5. 調査対象 当金庫お取引先企業301企業、回答企業数301企業(回答率100%)
6. 調査回答企業 鋳造業29、機械製造業38、その他製造業49、卸売業27、小売業40、建設業45、  
不動産業30、サービス業43先
7. 取りまとめ方法 DI(ディフュージョン・インデックス)方法  
「増加」(増加+やや増加)と回答した企業割合から、「減少」(減少+やや減少)  
と回答した企業割合を差し引いた指数のことで、そのどちらかの企業  
割合が多いかによって、景気が上向きか、下向きかを表します。
8. お問い合わせ先 青木信用金庫 地域振興部  
川口市中青木2-13-21 TEL 048-251-5880(代表)

1. 概況

- 政府が発表した9月の月例経済報告は、景気の基調判断を「景気は、このところ弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。」とし、8月の基調判断を据え置いた。項目別判断では、個人消費は「総じてみれば底堅い動きとなっている。」、企業収益は「高い水準にあるものの、改善に足踏みがみられる。」、企業の業況判断は「慎重さがみられる。」となり、また、倒産件数はおおむね横ばいとなっている。  
先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復に向かうことが期待される。ただし、海外経済で弱さがみられており、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがある。
- かかる状況下、9月初めの当地中小企業の業況感についての業況判断は、総合で「▲9」と前期(4～6月期)より4ポイント改善となった。来期(10～12月期)の見通しについては、総合で「▲10」と1ポイントの悪化を予想しているが、先行きはおおむね横ばい基調で推移していくものと思われる。

2. 個別判断項目

業況

DI = (良い+やや良い)の割合 - (悪い+やや悪い)の割合

- 当期(7～9月期)の業況は、鋳造業で17ポイント、サービス業12ポイント、建設業9ポイント、機械製造業3ポイント、小売業3ポイント改善を示しているものの、卸売業で7ポイント、不動産業で7ポイント悪化となり、総合では「▲9」と前期(4～6月期)比4ポイント改善となった。  
来期(10～12月期)の見通しは、卸売業15ポイント、機械製造業3ポイント改善を予想しているが、小売業8ポイント、鋳造業、不動産業、サービス業で3ポイント、建設業2ポイントの悪化を予想し、総合で「▲10」と1ポイント悪化を予想している。

	28年 4～6月	28年 7～9月	28年 10～12月
鋳造業	▲24	▲7	▲10
機械製造業	▲3	0	3
卸売業	▲19	▲26	▲11
小売業	▲33	▲30	▲38
建設業	▲16	▲7	▲9
不動産業	0	▲7	▲10
サービス業	▲14	▲2	▲5
総合	▲13	▲9	▲10

## 売上

DI = (増加+やや増加)の割合 - (減少+やや減少)の割合

○当期(7~9月期)の売上は、サービス業で16ポイント、卸売業、不動産業で3ポイント、改善を示し、鑄造業、機械製造業、小売業、建設業で横ばいとなり、総合では「▲1」と、前期(4~6月期)比3ポイント改善となった。

来期(10~12月期)の見通しは、卸売業23ポイント、建設業、不動産業で4ポイントの改善を予想しているが、小売業5ポイント、サービス業4ポイント、鑄造業3ポイント、機械製造業2ポイント悪化を予想し、総合では「0」と1ポイントの改善を予想している。

	28年 4~6月	28年 7~9月	28年 10~12月
鑄造業	▲7(▲17)	▲7(▲10)	▲10
機械製造業	5(8)	5(3)	3
卸売業	▲7(0)	▲4(▲7)	19
小売業	▲5(▲18)	▲5(▲10)	▲10
建設業	▲4(0)	▲4(▲11)	0
不動産業	0(▲7)	3(▲10)	7
サービス業	▲14(▲19)	2(▲12)	▲2
総合	▲4(▲7)	▲1(▲8)	0

( )内は前年同月

## 収益

DI = (増加+やや増加)の割合 - (減少+やや減少)の割合

○当期(7~9月期)の収益は、卸売業15ポイント、サービス業12ポイント、小売業5ポイント改善を示しているものの、建設業7ポイント、不動産業3ポイント、機械製造業2ポイント悪化し、鑄造業は、横ばいとなった。総合では「▲2」と前期(4~6月期)比2ポイント改善となった。

来期(10~12月期)の見通しは、卸売業18ポイント、機械製造業、建設業で5ポイント、不動産業3ポイントの改善を予想し、小売業7ポイント、サービス業5ポイント、鑄造業4ポイント悪化を予想し、総合では「▲2」と当期と同ポイントを予想している。

	28年 4~6月	28年 7~9月	28年 10~12月
鑄造業	▲3(▲10)	▲3(▲3)	▲7
機械製造業	5(16)	3(13)	8
卸売業	▲11(▲4)	4(▲11)	22
小売業	▲13(▲28)	▲8(▲18)	▲15
建設業	▲2(▲11)	▲9(▲16)	▲4
不動産業	3(▲10)	0(▲10)	3
サービス業	▲7(▲19)	5(▲9)	0
総合	▲4(▲9)	▲2(▲8)	▲2

( )内は前年同月

## 販売・請負・料金価格

DI = (上昇+やや上昇)の割合 - (下降+やや下降)の割合

○当期(7~9月期)の販売価格等は、機械製造業11ポイント、鑄造業7ポイント、小売業5ポイント、卸売業3ポイント上昇となり、建設業2ポイント下降となった。不動産業、サービス業で横ばいを示し、総合では「3」と前期(4~6月期)比2ポイント上昇となった。

来期(10~12月期)の見通しは、卸売業8ポイント、建設業5ポイントの上昇を見込み、機械製造業、サービス業で横ばい、鑄造業10ポイント、不動産業3ポイント、小売業2ポイントの下降を予想している。総合では「3」と当期と同ポイントを予想している。

	28年 4~6月	28年 7~9月	28年 10~12月
鑄造業	3	10	0
機械製造業	0	11	11
卸売業	4	7	15
小売業	0	5	3
建設業	4	2	7
不動産業	▲7	▲7	▲10
サービス業	0	0	0
総合	1	3	3

## 原材料・仕入価格

DI = (上昇+やや上昇)の割合 - (下降+やや下降)の割合

○当期(7~9月期)の原材料・仕入価格は、小売業、不動産業、機械製造業、建設業で上昇、卸売業、サービス業で横ばい、鑄造業で下降を示した。総合では「8」と前期(4~6月期)比2ポイント上昇となった。

来期(10~12月期)の見通しは、鑄造業、建設業で上昇を予想し、機械製造業、卸売業は横ばい、小売業、不動産業、サービス業は下降を予想し、総合では「7」と1ポイント下降を予想している。

	28年 4~6月	28年 7~9月	28年 10~12月
鑄造業	14	10	14
機械製造業	3	5	5
卸売業	7	7	7
小売業	0	10	5
建設業	9	11	13
不動産業	3	7	0
サービス業	5	5	2
総合	6	8	7

## 資金繰り

DI = (楽+やや楽)の割合 - (苦しい+やや苦しい)の割合

○当期(7~9月期)の資金繰りは、鑄造業、機械製造業、建設業、サービス業で改善を示し、卸売業、小売業、不動産業は悪化した。総合では「▲5」と前期(4~6月期)比1ポイント改善となった。来期(10~12月期)については、鑄造業、機械製造業、卸売業が横ばい、小売業、建設業、不動産業、サービス業で悪化を予想している。総合では「▲6」と1ポイントの悪化を予想している。

	28年 4~6月	28年 7~9月	28年 10~12月
鑄造業	▲21	▲14	▲14
機械製造業	▲8	0	0
卸売業	0	▲4	▲4
小売業	▲10	▲13	▲15
建設業	▲9	▲7	▲9
不動産業	3	0	▲3
サービス業	▲9	▲5	▲7
総合	▲6	▲5	▲6

○民間金融機関からの借入難易度については、「容易」とした企業から「難しい」と回答した企業割合を差し引いた指数が、28年3月「▲2」、28年6月「8」、28年9月「11」となり「前回より難しい」と考える企業は前回より3ポイント減少となった。

## 設備

DI = (過剰+やや過剰)の割合 - (不足+やや不足)の割合

○当期(7~9月期)の設備状況は、鑄造業、機械製造業、サービス業で不足となり、建設業で横ばい、卸売業、小売業で改善となった。総合では「▲4」と前期(4~6月期)比1ポイント改善となった。来期(10~12月期)については、機械製造業で改善、サービス業で不足と予想し、鑄造業、卸売業、小売業、建設業は、横ばいと予想。総合では、「▲5」と当期比1ポイント不足を予想している。

	28年 4~6月	28年 7~9月	28年 10~12月
鑄造業	0	▲7	▲7
機械製造業	0	▲3	0
卸売業	▲7	▲4	▲4
小売業	▲3	0	0
建設業	▲4	▲4	▲4
サービス業	▲9	▲12	▲14
総合	▲5	▲4	▲5

○設備投資を予定する先は、全業種で、28年6月(前回)9%、28年9月(今回)11%、28年12月(来期予想)11%と横ばい傾向にある。

## 3. 経営上の問題点集計結果(全業種)

複数回答(%),○の数字は順位

項目	28年3月	28年6月	28年9月
売上の停滞・減少	①40.8	①39.4	①40.5
同業者間の競争激化	②35.5	②32.5	②30.6
利幅の縮小	③24.4	③20.2	③18.6
大手との競争激化	16.1	15.2	15.0
値下げ要請	6.7	7.3	6.3
原材料高	12.0	10.6	10.0
人手不足	8.0	8.6	10.3
販売商品の不足	4.3	3.0	3.7
合理化不足	3.7	2.3	3.0
工場店舗の狭小老朽化	7.0	6.3	8.3
輸入品との競争激化	3.3	3.6	3.0

## 4. 当面の重点経営施策(全業種)

複数回答(%),○の数字は順位

項目	28年3月	28年6月	28年9月
経費を節減する	①50.2	①50.0	①47.5
販路を広げる	②47.5	②47.0	①47.5
情報力を強化する	③19.1	③15.2	③15.0
宣伝・広告を強化する	9.7	9.9	10.0
人材を確保する	9.4	9.9	11.6
売れ筋商品を取扱う	4.3	3.6	2.7
品揃えを充実改善する	5.0	5.3	5.0
新製品技術を開発する	4.7	5.0	5.0
技術力を高める	3.3	4.3	3.3
提携先を見つける	7.7	7.6	7.3

## 特別調査 金融サービスにおける IT 利活用と中小企業

**問 1** 貴社では、現状の金融機関取引がIT化していくことで、どのような変化が起こると考えていますか。下記のなかからもっともあてはまるものを1つ選んでお答えください。

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 1. 決済や入出金の利便性が高まる   | 36.9% |
| 2. 資金調達(借入等)がしやすくなる | 3.0%  |
| 3. 金利や手数料の引下げが期待される | 15.3% |
| 4. 金融取引にかかる安全性が向上する | 3.0%  |
| 5. 決済や入出金の煩雑性が増える   | 4.0%  |
| 6. 資金調達(借入等)が難しくなる  | 0.0%  |
| 7. 金利や手数料の引上げが懸念される | 1.0%  |
| 8. 金融取引にかかる安全性が低下する | 3.3%  |
| 9. 変わらない            | 14.3% |
| 0. わからない            | 19.3% |

**問 2** 最近、IT化の進展にともない、ITを活用した金融サービスを提供する金融機関が始められています。貴社では、問3・問4の回答項目に挙げるような金融サービスを提供する「金融とITの融合(フィンテック)」をご存知でしたか。また、こうしたITを活用した金融サービスを貴社の事業上で利用したいとお考えですか。下記のなかからそれぞれ1つずつ選んでお答えください。

### 金融とITの融合(フィンテック)の認知度

- |                      |       |
|----------------------|-------|
| 1. 内容を知っていて、既に利用している | 1.0%  |
| 2. 内容を知っているが、利用していない | 19.6% |
| 3. 言葉だけ聞いたことがある      | 39.9% |
| 4. 知らない、聞いたことはない     | 39.5% |

### 金融ITサービスの利用意向

- |                    |       |
|--------------------|-------|
| 5. 利用したい           | 3.0%  |
| 6. どちらかといえば利用したい   | 13.0% |
| 7. わからない           | 52.8% |
| 8. どちらかといえば利用したくない | 9.3%  |
| 9. 利用したくない         | 21.9% |

**問 3** 貴社が組織(事業)としてITを活用した金融サービスを利用している(あるいは利用したいと考えている)サービスはございますか。下記のなかから3つ以内で選んでお答えください。

- |   |       |
|---|-------|
| 1. スマホ決済・送金                             | 25.2% |
| 2. 不特定多数からのインターネットを通じた資金調達(クラウドファンディング) | 4.7%  |
| 3. インターネット技術を活用した会計ソフト(クラウド会計サービス)      | 13.0% |
| 4. インターネット上での自動投資サービス(オンライン投資/ロボアドバイザー) | 4.0%  |
| 5. インターネット上での借入れ(オンライン融資)               | 5.6%  |
| 6. 仮想通貨(ビットコインなど)                       | 1.3%  |
| 7. リアルタイムで取引状況等をみた借入れ(商流ファイナンス)         | 2.3%  |
| 8. インターネット技術を活用した経営・業務支援系サービス(事務処理など)   | 16.9% |
| 9. 利用したくない                              | 47.2% |
| 0. その他                                  | 0.7%  |

**問 4** 社長ならびに家族が個人としてITを活用した金融サービスを利用している(あるいは利用したいと考えている)サービスはございますか。下記のなかから3つ以内で選んでお答えください。

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 1. スマホ決済・送金         | 42.2% |
| 2. クラウドファンディング      | 6.0%  |
| 3. 家計簿サービス          | 7.6%  |
| 4. オンライン投資/ロボアドバイザー | 3.7%  |
| 5. オンライン融資          | 3.3%  |
| 6. 仮想通貨(ビットコインなど)   | 0.7%  |
| 7. 利用したくない          | 47.8% |
| 8. その他              | 0.7%  |

**問 5** 取引金融機関から貴社に対して、事業上でITを活用した金融サービスの利用を勧奨されたことがありますか。下記のなかから、特に強く提案してきた取引金融機関および特に強く勧奨されたサービスをそれぞれ1つ選んでお答えください。

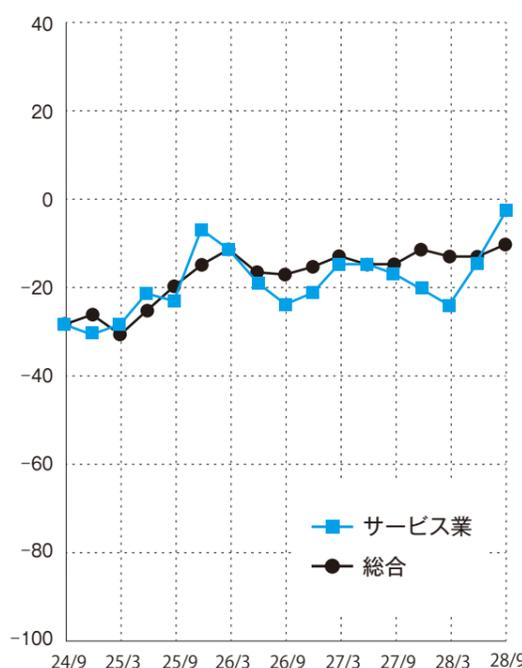
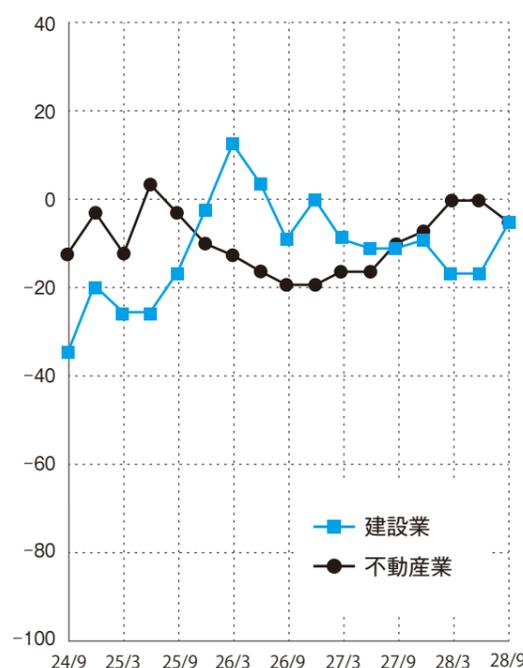
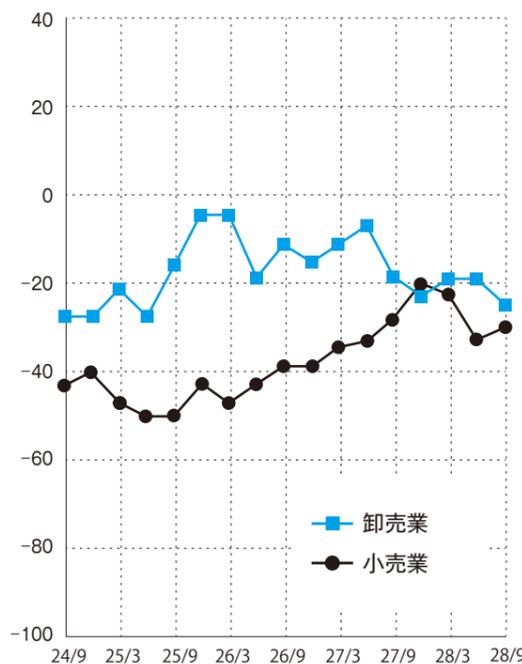
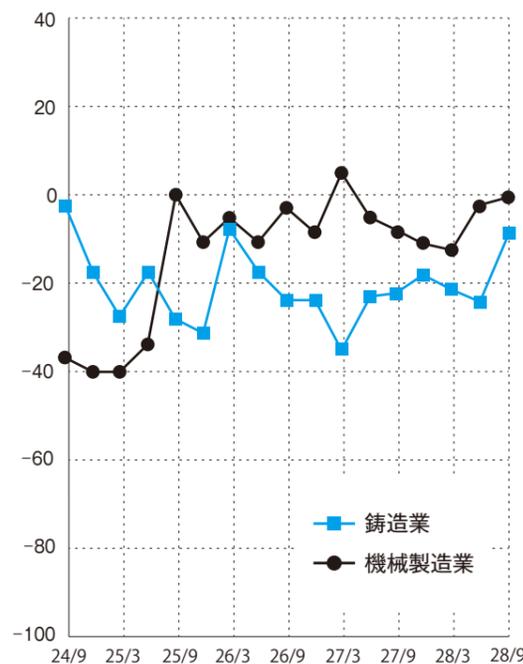
### 提案してきた取引金融機関

- |                |       |
|----------------|-------|
| 1. メガバンク       | 6.0%  |
| 2. 地方銀行・第二地方銀行 | 2.7%  |
| 3. 信用金庫        | 10.3% |
| 4. 信用組合・JA等    | 0.0%  |
| 5. なし          | 81.1% |

### 取引金融機関から提案されたサービス

- |                |       |
|----------------|-------|
| 6. スマホ決済・送金    | 11.6% |
| 7. クラウドファンディング | 2.0%  |
| 8. クラウド会計サービス  | 0.7%  |
| 9. その他         | 0.7%  |
| 0. なし          | 85.0% |

業種別「業況DI」推移



# あおしんビジネスクラブ

## 第23回 経済講演会

### 日本経済の今とこれから 「地域と企業から生まれる経済成長」

**講師** 明治大学政治経済学部准教授 エコノミスト **飯田 泰之氏**



● 講師略歴 ●

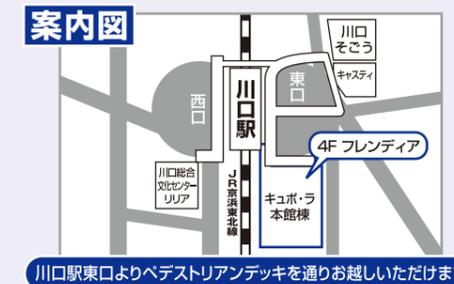
- 1975年 東京都生まれ
  - 1998年 東京大学経済学部卒業
  - 2003年 東京大学経済学研究科博士課程単位取得退学、駒澤大学経済学部専任講師
  - 2007年 駒澤大学経済学部准教授
  - 2009年 財務省財務総合政策研究所客員研究員
  - 2011年 財務省財務総合政策研究所上席客員研究員  
この間、内閣府経済社会総合研究所客員研究員、参議院事務局特別調査室客員研究員なども務める
  - 2013年 明治大学政治経済学部准教授
- 現在、TBS系「Nスタ」、RKBラジオ「ニュース新発見インサイト」、TOKYO FM「タイムライン」などの番組に出演中。近著に、「日本がわかる経済学」「思考をみがく経済学」（ともにNHK出版）、「図解ゼロからわかる経済政策」（角川書店）、「世界一わかりやすい経済の教室」（中経の文庫）、「思考の「型」を身につけよう」（朝日新書）などがある。

**日時** 平成28年11月15日(火)  
開場 午後2:00 講演 午後3:00～午後4:30

**会場** 川口駅前市民ホール「フレンジア」  
(川口駅東口駅前 キュボ・ラ本館棟4階)

**参加費** 無料

**定員** 300名 (定員になり次第締め切らせていただきます)



●主催：あおしんビジネスクラブ ●共催：青木信用金庫

[お問い合わせは、あおしんビジネスクラブ事務局 担当：小林・今野まで]  
TEL：048-251-5880 (代表)

あおしんビジネスクラブの会員以外の方で、参加をご希望されるお客様は、上記担当またはお取引店までご連絡下さい。

## 店舗一覧

[川口市内]	本店営業部	川口市中青木2-13-21	048-251-5880
	北支店	川口市上青木西5-27-15	048-266-6000
	鳩ヶ谷支店	川口市鳩ヶ谷本町2-1-3	048-281-4003
	西川口支店	川口市西川口2-1-20	048-252-4665
	蕨駅前支店	川口市芝新町7-5	048-265-1831
	並木町支店	川口市並木4-1-18	048-251-0260
	南平支店	川口市東領家2-1-1	048-222-1260
	芝前川支店	川口市芝下3-37-26	048-267-6543
	朝日支店	川口市朝日2-27-13	048-225-1811
	江戸袋支店	川口市江戸袋1-12-1	048-285-3611
	戸塚支店	川口市戸塚東3-3-1	048-296-2211
	飯仲支店	川口市川口6-5-39	048-256-7211
	芝支店	川口市芝西2-26-24	048-261-5211
	栄町支店	川口市栄町1-12-21-101	048-254-0121
	榛松支店	川口市榛松1-16-8	048-285-8855
	柳崎支店	川口市柳崎3-10-32	048-261-6311
	差間支店	川口市北原台3-21-28	048-294-8050
	神根支店	川口市神戸787-1	048-282-6611
	安行支店	川口市安行藤八480-2	048-298-2011
[戸田市内]	戸田支店	戸田市下戸田2-31-1	048-446-1311
[蕨市内]	蕨支店	蕨市北町1-23-15	048-443-1331
[さいたま市内]	浦和支店	さいたま市緑区原山2-25-21	048-882-2051
	埼玉大通支店	さいたま市桜区栄和3-13-10	048-854-1141
	南浦和支店	さいたま市南区文蔵2-21-4	048-864-8111
	尾間木支店	さいたま市緑区東浦和7-32-16	048-874-3511
	木崎支店	さいたま市浦和区木崎2-31-27	048-833-2711
	指扇支店	さいたま市西区指扇領別所382-2	048-623-6911
	大宮支店	さいたま市大宮区上小町803-1	048-645-8551
[上尾市内]	上尾支店	上尾市向山2-1-4	048-725-5311
[桶川市内]	桶川支店	桶川市朝日3-20-2	048-772-6611
[草加市内]	谷塚支店	草加市谷塚町1336-2	048-927-1101
[越谷市内]	越谷支店	越谷市宮本町1-166-3	048-965-2821
	東越谷支店	越谷市東越谷6-115-2	048-963-3821
[八潮市内]	八潮支店	八潮市緑町5-12-7	048-995-1121
[吉川市内]	吉川支店	吉川市高富1-14-17	048-981-6622
[新座市内]	新座支店	新座市東北2-2-11	048-472-4311
[足立区内]	足立支店	足立区一ツ家2-10-15	03-3850-9911